

支地域の課題を解決しよりよい地域づくりを進めるために_____。

支援力アップ塾は、地域のさまざまな主体をつなぐコーディネーターのみなさんが「悩みや知恵を持ち寄り、互いに聴き合い、ともに解決の糸口を考える」出会いと学びの場です。



ケース検討・お試しゼミ

～相談や企画を多様な視点から検討する手法体験～

2023年度
実践ゼミ編

受講生
募集中



この研修は、『ケース検討』を実践的に学ぶ3回連続のゼミです。ケース検討とは、相談や担当事業を複数人で多様な視点から検討し、よりよい解決策を見出していくための手法です。

講座では回ごとに、前半は事例提供者による事例をもとにケース検討をすすめ、後半は受講生のみなさんが持ち寄る相談ケースや事業企画を取り上げて検討します。

この機会を活用し、ケース検討によるディスカッションを通して、課題へのかかわり方、背景の読み解き方、解決策の見つけ方等に理解を深めてくださると幸いです。みなさんのご参加をお待ちしています。

持ち寄るケースのない方も参加OK。検討の際の発言や記録にご協力ください！

開催日時

1回目	12月14日/木	14時～17時
		*初回のみ14時開始
2回目	2024年1月17日/水	15時～17時
3回目	2024年2月1日/木	15時～17時

講師

認定NPO法人
日本ボランティアコーディネーター
協会 運営委員

唐木理恵子さん

会場

東京ボランティア・市民活動センター 会議室B 新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F

1回目 外国籍の方の生活にかかわるケース

数年前に兄弟と来日した外国籍のAさん。母国の社会情勢の変化を受けて、日本に来て暮らす家族が増えました。Aさん家族のこれからの生活や子どもの教育をどのように支えていくことができるでしょうか。

事例提供者

/高梨彩華さん(豊島区民社会福祉協議会)

2回目 活動団体の運営にかかわるケース

当事者団体を立ち上げたBさん。1年を待たずに仲間が抜け、今はBさんが1人で運営。お手伝いの人は現れるが続かない。「運営メンバー」を望むBさんだが、体調に配慮しつつどのようなサポートができるでしょうか。

事例提供者

/森玲子(東京ボランティア・市民活動センター)

3回目 子育て家族と地域にかかわるケース

子育てひろばを運営する団体が、障害のある赤ちゃんのいる家庭の見守りを依頼されました。その親子はひろばに来てなじむ様子がなく、地域のなかで子育て家族をどう支えていくことができるでしょうか。

事例提供者

/松田妙子さん(NPO法人せたがや子育てネット)

対象

- ・地域住民やボランティア、市民活動団体とともに地域づくりをすすめる組織のスタッフ
ボランティア・市民活動センター、社会福祉協議会、国際交流協会、まちづくりセンター、大学ボランティアセンターなどの中間支援組織ほか、地域包括支援センター、福祉施設などのスタッフ
- ・そのほか、相談活動や事業企画に携わる方

定員

6名 <定員になりしだい締切ります>

参加費

3回まとめて6000円

申込方法

専用フォームからお申込みください

*お申込みを確認後、メールにて振込手続き等、お知らせ致します

申込先
QRコード →

